



共創センターニュース

各種リンクは12月25日配信の
共創センターニュース
(e-mail版またはMoodle版)で
ご確認くださいませ。



HEADLINE

主催事業

- 水産学演習 第9・10回目を実施しました
- 「水産科学院生博士学生ビジョン形成のための交流会」を開催しました

支援事業

- 三瓶特定専門職員が「函館市立巴中学校SDGs講演会」の講師を務めました
- NoMaps釧路・根室2024のカンファレンス5「地域養殖ビジネスの展望」に登壇しました
- 令和6年度 特別セミナー開催を支援しました
- プレ大門学生祭が開催されました

J-PEAKS関連ニュース

- ビジネスEXPO「第38回北海道 技術・ビジネス交流会」に出展しました
- IFS2024（第12回国際水産シンポジウム）にJ-PEAKS「リジェネラティブ水産業による持続的食料生産システム」がブース出展しました
- 14TH JOINT INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON FOOD SCIENCE AND TECHNOLOGYで秋田晋吾助教がJ-PEAKSについて紹介しました

実施支援

- 中高生による水産学部訪問を実施しました（北海道教育大学附属函館中学校、函館白百合学園高等学校、函館市立桔梗中学校）

紹介

- 研究室紹介vol.6「大木研究室うしお丸編」

主催事業

- 水産学演習 第9・10回目を実施しました

北海道大学地域水産産業共創センターでは、養殖産業をはじめとする水産関連産業において、主に研究・技術開発、製品開発、品質管理および施策立案・企画・経営戦略で活躍する人材の育成を目的として、公立はこだて未来大学、函館大学、函館工業高等専門学校のご協力を得て、「GREEN人材育成カリキュラム」を昨年からは実施しています。12月7日に水産学演習第9回「サーモン養殖生け簀見学研修2・池入れ期（講師：株式会社古清商店魚介藻類養殖事業室 松川雅樹氏）」「水産加工工場見学（講師：株式会社古清商店総務部 部長 荒川博英氏）」を入舟漁港及び株式会社古清商店本社で実施しました。また、12月14日には第10回「サケマス類水産業に関するグループワークと発表（講師：北海道大学地域水産産業共創センター 三瓶真特定専門職員）」を本学函館キャンパスで実施しました。

- 「水産科学院生博士学生ビジョン形成のための交流会」を開催しました

12月12日に博士後期課程学生、博士後期課程進学希望の修士学生を対象とした交流イベントを北海道大学函館キャンパス水産科学未来人材育成館で開催しました。当日は、水産科学院OBである石原 学氏による講演や参加者による交流会を実施しました。

支援事業

- 三瓶特定専門職員が「函館市立巴中学校SDGs講演会」の講師を務めました

当センターでは「GREEN人材育成プログラム」の一環として、中高生の総合学習との連携を行っています。11月7日「国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）」を学びながら実践する函館市立巴中学校総合学習の講演会で、当センター三瓶真特定専門職員が講師を務めました。

- NoMaps釧路・根室2024のカンファレンス5「地域養殖ビジネスの展望」に登壇しました

11月21日に釧路市のフィッシャーマンズワーフMOOで開催されたNoMaps釧路・根室2024のカンファレンス5「地域養殖ビジネスの展望」に当センターの福田覚教授がモデレーターとして、日本サーモンファーム株式会社（JSF）代表取締役社長 鈴木宏介氏（クロスアポイントメント「北海道大学地域水産産業共創センター特任准教授」）と三瓶真特定専門職員がパネラーとして登壇しました。

- 令和6年度 特別セミナー開催を支援しました

11月29日に当センター研究マネジメントチーム活動の一環として、「令和6年度 特別セミナー」開催を支援いたしました。愛媛大学大学院農学研究科の三浦智恵美教授ならびに三浦猛教授にご登壇いただきました。

■ プレ大門学生祭が開催されました

当センターが推進している「函館をもっと良いまちに！プロジェクト」の実施団体である「学生団体 ISARIBI with」の1つのプロジェクトとして活動している「大門学生祭復活プロジェクト」が11月3日はこだてグリーンプラザBブロックにおいてプレ大門学生祭を開催しました。

J-PEAKS 関連ニュース

■ ビジネスEXPO「第38回北海道 技術・ビジネス交流会」に出展しました

11月7日、8日に札幌市白石区流通センター内のアクセスサッポロにおいて、北海道最大級のビジネスイベント・ビジネスEXPO「第38回北海道 技術・ビジネス交流会」が開催されました。当センターでは「学術・試験研究機関展示ゾーン」に函館マリカルチャープロジェクトのブースを出展し、一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構の中塚英俊氏と共にプロジェクトの研究内容等の発信と「函館真昆布」の認知度向上および当センターのPRを行ってきました。

■ IFS2024（第12回国際水産シンポジウム）にJ-PEAKS「リジェネラティブ水産業による持続的食料生産システム」がブース出展しました

11月20日、21日にIFS2024（第12回国際水産シンポジウム）が函館アリーナおよび函館市民会館で開催されました。会期中は13ヶ国から290名ほどが参加し、北海道大学が地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）で実施している「リジェネラティブ水産業による持続的食料生産システム」がブース出展しました。当センターは産学官連携事業に係る支援として、本事業を推進しています。

■ 14TH JOINT INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON FOOD SCIENCE AND TECHNOLOGYで秋田晋吾助教がJ-PEAKSについて紹介しました

11月20日、21日に北海道大学函館キャンパス水産科学未来人材育成館で14TH JOINT INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON FOOD SCIENCE AND TECHNOLOGYが開催されました。本シンポジウムでは、水産物をはじめとする最先端の食品の科学と技術に関する成果発表を行い、本学大学院水産科学研究院の秋田晋吾助教がリジェネラティブ（regenerative）な水産業の必要性和本学での取り組みやJ-PEAKSについて紹介しました。

実施支援

■ 中高生による水産学部訪問を実施しました（北海道教育大学附属函館中学校、函館白百合学園高等学校、函館市立桔梗中学校）

当センターでは「CREEN人材育成プログラム」の一環として、中高生の総合学習との連携を行っています。11月21日は北海道教育大学附属函館中学校1年生、11月22日は函館白百合学園高等学校特別進学コース1・2年生、11月28日には函館市立桔梗中学校2年生が北海道大学水産学部を訪問しました。教員・大学院生からの研究紹介、学部紹介、キャンパスツアーなどが行われました。

研究室紹介

当センターでは水産学部の研究内容を取材しコンテンツとして発信しています。本ニュースでも順次紹介しています。



「大木淳之教授研究室 うしお丸編」

キーワード：

海洋学 海洋化学 海の栄養成分 オゾン 北極 ヨードエタン アルギン酸

大木先生を学生が取材した動画を公開しています。

LASBOS YouTubeまたはLASBOS Moodleからご覧いただけます。

■ LASBOSコンテンツ最新情報

LASBOS 番付 冬号を発行しました

LASBOS Moodle ビュー数



「有効数字を含む加減・乗除の計算（簡易ルール）」

提供：大木 淳之 先生（水産）



「サロマ湖のホタテガイ養殖の概要」

提供：芳村 毅 先生（水産）



LASBOS Moodle

1400超のコースを提供中！

NEW!

CREEN人材育成カリキュラム水産学演習にスポット参加した学生のレポートを追加しました。



CREEN人材育成プログラム
スポット参加レポート